

岡山リサーチパーク インキュベーションセンター

ORIC NEWS No.1

翔飛

ひらき

目次

スタッフルームから 2
．研修・交流会活動 2
．入居者の活動・トピックス 3

．第3回 入居審査 4
．入居企業の紹介 5
岡山県から 5
入居案内 6



<平成15年4月2日 ORIC オープン>

スタッフルームから

4月2日のオープニングセレモニーから「アツ」という間に3ヶ月が過ぎました。植樹した時には、裸であった木々も葉が茂り、センターの中庭（プラザ）の芝生もすっかり緑に覆われました。この間、一次、二次の内定者の入居も随時進み、入居者は新しい環境下で活発な活動を開始しています。また、支援スタッフも入居作業のサポートや事業支援の一環としての交流会の開催や事業相談等の活動を開始いたしました。

これら、ORICの入居企業の紹介や活動状況、センターの支援活動の状況、県からの案内等センターの活動に関連する情報をORICの内外の皆様にお知らせする場として、今回ORIC NEWS「飛翔」を発行することにいたしました。名前の「飛翔」はセンターの開設に当たり、定礎石に刻まれた石井県知事の手紙によります。本冊子は、今後、季刊での発行を計画しております。本冊子が入居者と皆様をつなぐネットワーク形成の一助となり、また、センターの活動に対する皆様のご理解を深めることに役立つとともに、入居者の「飛翔」にむけ、今後も皆様からのご指導、ご支援を承れればと祈念いたしております。

・研修・交流会活動

- 1 第1回 岡山インキュベータ協議会入居者セミナー・交流会の開催



セミナー風景



交流会

この5月9日（金）、午後2時から午後6時まで、岡山リサーチパークインキュベーションセンター内の交流サロンにおいて、岡山インキュベータ協議会（OIA）主催（世話役：岡山リサーチパークインキュベーションセンター）の第1回入居者交流会が開催されました。

ORICの入居者は、もとより、岡山県内にあるインキュベーション施設、e-プラザ岡山、リットカフェ、i-boxにいみ、ビジネス・インキュベーター岡山に入居されている方々、これらの施設を卒業され、自立をされている方々、さらには、金融機関や支援機関・団体の方々、合わせて86名の参加がありました。

前半は、セミナーとして、ORICの非常勤IMである三菱総合研究所ベンチャー支援事業部長内海和夫氏が、「ベンチャー企業のマーケティング」というテーマで講演を行い、後半は、参加者が自己紹介（事業紹介）を行った後、ノンアルコールの懇親会という内容でした。

当初の見込みを大きく超えた方々の参加があり、一人当たりの自己紹介の時間が少なくなってしまうのは残念でしたが、当日回答頂いたアンケートの結果では、人的なネットワークやビジネスチャンスの拡大には大いに役立った好評でした。今後は、回答頂いたアンケート結果を活かしながら、より実りのある交流会になるよう、企画していきます。

- 2 ORIC入居者交流会と第2回 岡山インキュベータ協議会研修・交流

6月20日（金）には、ORIC入居者間の親睦、交流を通じて、ビジネスネットワークの形成を図り、ビジネス協力・連携等につながって行けばと、ORIC入居者交流会を開催しました。忙しい入居者が参加し易いように、ランチオンミーティングのスタイルを採り、昼食をしながら入居者の事業紹介を図るとともに懇親を深めています。今回は「アスクラボ（株）」「（有）エフ・エス・ケイ」「インタロボット（株）」の3社が事業紹介を行いました。ランチオンミーティングは毎月開催する計画をしています。

また当日は、ORIC入居者交流会に引き続き、第2回目 岡山インキュベータ協議会のセミナー・交流会をORICの交流サロンにおいて開催しました。産業振興財団経営支援部の本位田さんより、「岡山県のベンチャー支援プログラム」の紹介と中小企業支援センターの松田さんより「融資のノウハウ - 金融機関との付き合い方 - 」のセミナーが行われたのち、OIAセミナー参加者の名刺交換などの交流を行いました。

- 3 今後の交流会予定

7月の15日（火）の午後には、ORIC入居者交流会と第3回 岡山インキュベータ協議会研修・交流会を計画しています。セミナーのテーマは、自社の事業の計画・運営には勿論のことベンチャー資金や、補助金等の申請に不可欠な「ビジネスプランの作成」について、前述の三菱総合研究所の内海氏を招いて催される。

8月以降のセミナーのテーマも「ITビジネスの動向」等のプログラムを揃えています。

. 入居者の活動・トピックス

- 1 地域ベンチャープラザ（水島）でビジネスプランの発表 - アスクラボ（株）

7月11日（金）岡山県水島サロン（倉敷市）で催される地域ベンチャープラザでORIC入居者のアスクラボ（株）がビジネスプラン・商品（サービス）の説明を行います。この地域ベンチャープラザは、県内のベンチャーを支援する為に、今年から各場所で催されており、水島サロンでは、倉敷地域に立地している大企業、中小企業、ベンチャー企業、金融機関、公共団体等を対象に発表・PRを行います。

同社は提案型営業を可能にする営業力強化の支援ソフト「PROナビ」で、某大手企業の営業力改善コンサルとしてタイアップして、事業改善に取り組むと共に、PROナビのソフトの販売・コンサルを展開中である。NIKKEI SYSTEMS PROVIDERの5.30号では企業研究として、取り上げられ、企業としても注目を浴びている。

- 2 . 地域ベンチャープラザ (岡山) でビジネスプランの発表 (予定) (有)エフ・エス・ケイ、 アドテック(株)

7月25日(金)アークホテル岡山で催される地域ベンチャープラザでORIC入居者の(有)エフ・エス・ケイとアドテック(株)がビジネスプラン・商品の発表をいたします。
(有)エフ・エス・ケイ社は現在展開中の「うちの子どこかな」の保育支援システムを、そしてアドテック(株)は現在開発中の「半導体高純度薬液中の超微量不純物のモニター装置開発」について紹介をします。

. 第3回 入居審査

去る6月26日にORICの第3回入居審査会が開かれました。今回は入居希望者14件のうち、事業計画書が提出された7件の審査が行われました。回を重ねるにつれて、活発になる審査が行われ、この7月3日に、岡山県から下記の6社の入居の内定が発表されました。

入居内定企業名 代表取締役	事業の概要	本社 所在地	分野
(株)アルファテクノ 尾川 晃一	電解技術(セラミックス電極)の食品分野 (無菌化及び排水浄化(脱色等)への応用)	倉敷市	もの づくり
(株)フジワラテクノアート 藤原 恵子	きのこを原料とした機能性食品及び健康・美容分野における商品開発	岡山市	もの づくり
ムサシノ機器(株) 山田 巖	高温醗酵処理技術を用いた廃棄物の高度リサイクルシステムの開発 (有用菌株、IT活用による管理システムの開発)	東京都 大田区	もの づくり
(有)アイティシー 三宅 政寛	オンデマンド印刷機用のソフトウェアパッケージの開発及び販売	岡山市	IT
(有)エイムテクノロジー 伊藤 浩	レーザーを活用した非接触型携帯糖度計(血糖値・果物糖度)開発等	岡山市	もの づくり
(有)日本ステントテクノロジー 永原 康憲	医療用ステント(血管の内腔確保の為に使用するステンレス製器具)のデザイン最適設定ソフトの改良開発及びコンサルティング	山口県 宇部市	IT

第1次~第3次の合計で入居者数は34社、入居室数は45室になります。

入居者の内訳は、分野別では IT関連 14社 ものづくり 20社
所在地別では 県内 25社 県外 9社 になります。

・入居企業の紹介

— アスクラボ (株) —

本誌では、ORIC入居企業の概要や商品、活動状況等を、毎回1、2社紹介し、ORICの関係者に、入居企業についての理解を深めていただき、また、ビジネス支援のキッカケに繋がればと考えています。第一回目は、ORICから初めて、地域ベンチャープラザに発表することになったアスクラボ(株)です。

津山市に本拠を置く同社は、情報システム開発とIT企業の営業に対する教育研修、業務改善に関するコンサルティングを主な事業としています。ORICでは「営業マンの生産性向上を支援する「ビジネスナビゲーションシステム」の事業展開」をテーマとして活動しています。

このナビゲーションシステムは同社が培ってきた営業に関する経験やコンサルティングの経験が集大成された商品になっています。

営業マンの「管理」に傾きがちな類似システムとは異なり、提案型の営業ができるように、営業マンを「支援」することを目指したアプローチをしており、並みの営業マンをこのシステムを使い、優秀な営業マンとし活用できるところがミソである。

既に、東京地区で大手企業のお客様への導入が決まっており、更にいくつかの有望な新規商談も抱え、これからのビジネスの拡大が期待されています。同社の活動は、東京だけでなく、地元にも根を生やした活動も指向し、岡山地区での新規案件を増やしたいと、ORICでの体制化も睨みながら、活発な活動を行っています。アスクラボ(株)の今後の飛翔が期待されます。

また、同社の優れたコンサルティング能力や、ナビゲーションシステムは、メディアからも注目され、日経システムプロバイダ5月30日号に企業研究の事例として紹介されています。

同社の日経ソリューションビジネスとタイアップしたセミナーは、8月以降5回に涉り、催されることになっています。セミナーの詳細は下記の通りです。

<http://coin.nikkeibp.co.jp/coin/wat/semi/semi1/index.htm>

岡山県から

平成15年6月定例県議会の自由民主党代表質問において、ORICが取り上げられ、石井知事は、「岡山リサーチパークインキュベーションセンターについてであります。その機能を最大限に発揮していくために、運営主体のPFI事業者のノウハウとネットワークを生かしていきますとともに、隣接している工業技術センターや産業振興財団等が一体となって、入居者をバックアップし、新たな事業の創出を図るよう努力をしているところでございます。県としては、今後、このセンターを核として、研修交流会あるいは発表展示会、さらには商談会など、具体的な創業支援活動を幅広く展開をして、意欲と能力のあるベンチャー企業の育成に努めて、県内産業の振興をつなげていくことといたしたい。」と答弁されています。

入 居 案 内

ORICでは、意欲と能力にあふれたベンチャー企業の入居を募集しています。
随時、入居のご相談に応じていますので、ご連絡下さい。

< 募集概要 >

- 対象 : 情報通信や、ものづくり分野を中心に、新技術・新製品の開発、創業
を目指す個人（グループ含）・企業。
- 期間 : 3年以内（再申請もできます）。
- 審査 : 入居にあたり、審査があります。

< 施設の使用料 >

施設区分	面積	部屋数	使用料の月額
研究室(小)	約 25 m ²	22	45,000 円
研究室(中)	約 50 m ²	30	88,000 円
研究室(大)	約 100 m ²	6	175,000 円

- ・入居後3年間は、更に1 / 2減免の制度も利用できます。
- ・複数室の利用も可能です。

< 第4次募集 >

原則として3ヶ月毎に入居者審査会を開催します。

今回は9月1日入居に向け、8月下旬に開催予定です。8月中旬までに事業計画書を提出して下さい。

（参考）【入居可能研究室】

- 研究室大（50 m²） : 6 室
研究室小（25 m²） : 3 室
試作開発室（100 m²） : 4 室

連絡先 <岡山リサーチパークイン キューベーションセンター>	電話 : 086-286-9116 FAX : 086-286-9117 E-mail : info@oric.ne.jp 住所 : 〒701-1221 岡山県岡山市芳賀5303
--------------------------------------	--